

広報

あなたと市政をつなぐ情報紙

いせさき

誕生10周年 伊勢崎市は平成27年1月1日で誕生10周年

2015年(平成27年) No.241

1月1日号

いせさき 2015. 1. 1 No.241

2014年12月1日現在
人口 211,258人
世帯数 83,669戸



これからも走り続けます!

主な内容

- P2-3 新年のごあいさつ・伊勢崎市10年の歩み
- P4 「上野国佐位郡正倉跡」が国の史跡に指定
- P5 疾走! 快走! 力走! 伊勢崎シティマラソン
- P6 防災とボランティアについて考えよう

表紙写真: 伊勢崎市 誕生10周年
平成17年1月1日の市町村合併で新しい「伊勢崎市」がスタートして、ことしの1月1日で10周年です。元気に走ってくれたのは、本市と同じ平成17年生まれの子どもたち。子どもたちに負けないよう、伊勢崎市も元気に走り続けます。

防災・防犯情報を配信中 いせさき情報メールに登録を! 登録方法など詳しくは10ページへ

田島弥平旧宅物語



紡いだ歴史

世界遺産
富岡製糸場と絹産業遺産群

問い合わせ

- 文化財保護課(☎63-3636)
- 田島弥平旧宅案内所(☎61-5924)

第22話 田島弥平旧宅と高山社跡

藤岡市にある高山社跡は、高山長五郎が養蚕方法「清温育」を開発し、それを広めるため明治17年(1884年)に養蚕教育機関「養蚕改良高山社」を設立した場所です。長五郎は、この高山社の初代社長に就任しました。長五郎が開発した清温育は、蚕室を暖めて蚕を飼育する「温暖育」と田島弥平が大成した通風を重視して蚕を飼育する「清涼育」の両方の長所を取り入れた養蚕方法です。



▲蚕室を暖めるための火鉢

母屋2階の蚕室の床下には、火鉢を設置するためのスペースが設けられている。1階から火鉢の設置されていた場所を見ることができる。

考案した瓦ぶき2階建てで、屋根に換気用のやぐらに乗せた蚕室の構造は、高山社にも引き継がれました。明治19年に長五郎が亡くなると、跡を継いで2代目社長となった町田菊次郎は、生徒の増加に対応するため校舎を藤岡町(現在の群馬藤岡駅の近く)に移し、高山社の発展に力を尽くしました。学校が廃校となる昭和2年(1927年)までに、日本全国はもとより、中国や朝鮮半島からも生徒を受け入れ、2万人以上がここで養蚕技術を学びました。優秀な卒業生は養蚕教師として、日本国内だけでなく、中国、朝鮮半島、台湾にも派遣され、各地で養蚕の指導に当たりました。

蚕室の温度調整や換気を細かく行う清温育は、養蚕にかかる日数の短縮が図られ、さまざまな気候の土地での養蚕を可能にしたため全国各地に普及し、明治20年代以降、近代日本の養蚕方法の中心となりました。

編集後記

伊勢崎市誕生10周年を迎えるに当たり、広報の表紙写真をどうするか。悩んだ結果、「伊勢崎シティマラソン」に出場する子どもたちに協力してもらおうことになり、スポーツ少年団などを通じて参加を呼び掛けました。スタート前の限られた時間を使って撮影を開始。表紙写真は、タイトル文字やとじ穴の位置なども気にしながら構図を考えます。ぶっつけ本番でしたが、何とか撮影することができました。協力してくれたみんな、ありがとうございます。20周年のときも、よろしくね! (し)



いきいき公民館 自慢のサークル紹介

第33回 南公民館



サークル名 かるがもダンス愛好会

- 活動状況は? ▶月2回程度
- 活動場所は? ▶南公民館
- メンバーは? ▶21人

ラテンやモダンなどの社交ダンスを楽しむサークルです。大会や発表会がないため、気軽にダンスができます。ダンスは体を動かすだけでなく、振り付けを覚えるのに頭も使うので、健康促進とボケ防止にもなります。和気あいあいとした雰囲気の中で、踊ったり話をしたりして楽しく活動しています。また普段の練習以外にも、年に4回ほど開催されるダンスパーティーで親睦を深めています。



10年間の主な出来事



▲平成23年 いせさき花火大会再開



▲平成18年 いせさき市民百人みこしが復活



▲平成21年 四ツ葉学園中等教育学校開校

▲平成26年 田島弥平旧宅が世界遺産に登録



▲平成17年 第1回いせさき燈華会開催



▲平成20年 波志江PAオープン



▲平成22年 JR両毛線高架切り替え



▲平成25年 ご当地ナンバープレート交付開始

謹賀新年



伊勢崎市長
五十嵐清隆

市民の皆さまには、健やかに新年をお迎えのことと、心からお喜び申し上げます。

平成17年1月1日に新しい伊勢崎市が誕生してから、10年の節目の年を迎えました。本市ではこの10年間、先人の築いた歴史・伝統・文化を引き継ぐとともに、各地域の一体化を図り、均衡あるまちづくりに取り組んでまいりました。

本年4月からは、「夢ふくらみ安心して暮らせる元気都市いせさき」を将来都市像に掲げた第2次伊勢崎市総合計画がスタートします。都市の防災機能や利便性の向上を進めるとともに、学校教育をはじめ、生涯学習やスポーツなどの教育環境の整備、地域のブランド力の向上や世界遺産「田島弥平旧宅」を活用したまちづくりを推進するなど、元気にぎわいのある伊勢崎市の実現を目指してまいります。

市政への一層のご理解とご協力をお願い申し上げますとともに、本年が皆さまにとって輝かしい飛躍の年となりますようご祈念申し上げます。新年のごあいさつといたします。

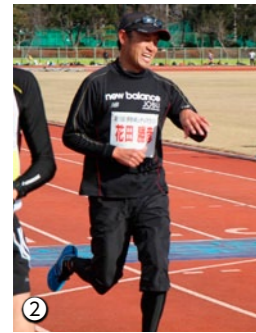
年	出来事
平成26(2014)年	8・31 田島弥平旧宅の世界遺産登録が決定 6・21 東毛広域幹線道路・玉村伊勢崎バイパス開通 3・16 特急「とき」を華蔵寺公園遊園地に展示 2・15 前日からの大雪により積雪が70cmを記録
平成25(2013)年	4・20 緋の郷リニエールオープン 花と緑のぐんまづくり2013 in 伊勢崎開催(5・19) 全日本大学野球選手権大会優勝の上武大学野球部に市民栄誉賞第一号授与 10・19 東武伊勢崎線高架切り替え、伊勢崎駅新伊勢崎駅高架化 12・2 ご当地ナンバープレート交付開始
平成24(2012)年	3・3 いせさき銘仙の日第1回イベント開催 9・19 田島弥平旧宅が国史跡に指定
平成23(2011)年	2・28 市役所本館耐震・大規模改修工事完了 3・11 東日本大震災(市内で震度5弱を記録) 9・1 台風12号(24時間雨量297mmを記録) 10・1 いせさき花火大会再開 11・3 SLC6120「里帰り」
平成22(2010)年	1・19 SLC6120「復活」に向けて華蔵寺公園遊園地を出発 5・30 JR両毛線高架切り替え、伊勢崎駅高架化 赤石楽舎オープン 波志江スマートIC本格運用開始
平成21(2009)年	1・2 上武大学駅伝部が箱根駅伝に初出場 4・1 四ツ葉学園中等教育学校開校 北小学校を市内全域から通える特認校に指定
平成20(2008)年	3・1 波志江PAオープン 3・29 波志江PAスマートIC社会実験スタート 全国都市緑化ぐんまフェア in いせさき開催(11・9) 4・1 コミュニティバスあおぞら運行開始 7・26 人道橋西部うぬき橋開通 11・18 市民サービスセンターあずま開設 11・25 市役所東館開館
平成19(2007)年	4・1 全国で40番目の特例市に移行 6・13 市陸上競技場付設ハーフマラソンコース・10kmコースが日本陸上競技連盟の公認を取得
平成18(2006)年	8・6 いせさきまつりで、いせさき市民百人みこしが約100年ぶりに復活 12・20 市民憲章、都市宣言、市の木・市の花が決定
平成17(2005)年	1・1 市町村合併により伊勢崎市誕生 4・23 黒羽根内科医院旧館の改修工事が終了 名称は公募により「いせさき明治館」に決定 10・22 第1回いせさき燈華会開催

伊勢崎市10年の歩み

12月7日に開催された「伊勢崎シティマラソン」。10回目を迎える今大会には、過去最多となる1,940人のランナーの皆さんが参加しました。ゲストランナーには、毎年参加している上武大学駅伝部監督の花田勝彦さんと同部の皆さんのほか、今回は世界陸上などで活躍した谷口浩美さんも加わり、大会は大いに盛り上がりました。

冬の伊勢崎を熱く彩ったレースの様子を写真で紹介いたします。

問い合わせ スポーツ振興課(☎27-2747)
※大会の結果は市ホームページに掲載しています



② ゲストランナーの皆さん

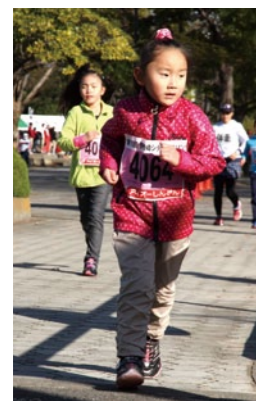
- ① 谷口浩美さん
- ② 花田勝彦さん
- ③ 上武大学駅伝部の皆さん



疾走！快走！力走！ 伊勢崎 シティマラソン

参加人数

- 2km … 200人
- 5km … 506人
- 10km … 700人
- ハーフ … 534人



「上野国佐位郡正倉跡」が国の史跡に指定

平成17年、殖蓮小学校の体育館建設に伴う発掘調査で八角形の倉庫跡が見つかり、三軒屋遺跡の一部が古代佐位郡の正倉院であることが分かりました。これらの調査成果により、平成26年10月6日に三軒屋遺跡の正倉院が「上野国佐位郡正倉跡」の名称で国の史跡に指定されました。

問い合わせ 文化財保護課(☎63-3636)

わしが案内しますぞ

上野国佐位郡正倉跡
イメージキャラクター
ハッソ君



どんな遺跡なの？



▲上野国佐位郡正倉跡の一部(殖蓮小学校)の発掘状況(平成17年撮影)

「上野国佐位郡正倉跡」は、三軒屋遺跡の中にある遺跡です。今から1300年くらい前の奈良・平安時代、本市の大半は佐位郡と呼ばれていました。三軒屋遺跡はその佐位郡の役所跡の一部で、当時税として集めた米を収納する倉庫群(正倉院)の跡が見つっています。三軒屋遺跡では、大きな溝で囲まれた広い敷地の中に50棟以上の米倉跡が見つかり、その範囲を中心とした倉庫群跡が「上野国佐位郡正倉跡」という名称で国指定史跡になりました。

何が特徴なの？

「上野国佐位郡正倉跡」では全国で初めて八角形の倉庫跡が見つっています。またこの建物のことが「上野国交替実録帳」という平安時代の文献史料にも書かれていることが分かりました。実際の調査で古代の史料に書かれた建物が特定されることは極めて珍しく、全国的にも注目されています。この「上野国交替実録帳」の佐位郡正倉のページに八角形の倉庫について書かれていることから、史跡の名称が決まりました。

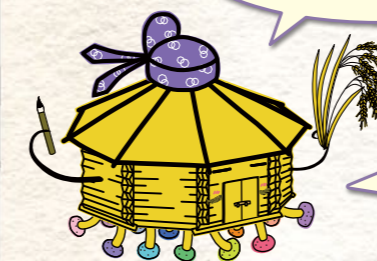
▼発掘された八角形倉庫跡(平成17年撮影)



子どもたちが立っている所に建物の柱があったんじや



遺跡の保護のため、今はもう埋め戻されているが、たくさんの米倉跡が見つかったんじや！



今後の遺跡の保護や調査に、ご理解・ご協力をお願いしますのう

これからどうするの？

遺跡は地下に埋まっているため、史跡の範囲内では地面を掘ることをある程度規制して、遺跡を保護していく予定です。郡の役所は正倉院以外にもさまざまな施設があるため、これからも発掘調査を続け、郡役所全体の把握に努めていきます。

史跡の周りにも郡役所のほかの施設が眠っている可能性があります。近くで建物の建設などの開発行為を行うときには、文化財保護課に連絡してください。

国指定記念事業

「上野国佐位郡正倉跡」が国の史跡に指定されたことを記念して、式典や講演会、写真パネル展を開催します。ぜひお越しください。

【式典・講演会】

期日 1月31日(土)
時間 午後1時～4時
会場 市役所東館5階第一会議室
定員 200人
演題・講師

- 上野国佐位郡正倉跡と古代豪族 佐藤信さん(東京大学文学部教授)
- 上野国交替実録帳の世界 前沢和之さん(館林市史編さんセンター職員)

入場料 無料
申し込み 当日直接会場へ
【写真パネル展】

国指定史跡「上野国佐位郡正倉跡」の発掘調査成果を紹介します。

期間 1月26日(月)から2月6日(金)まで

※土・日曜日は除きます
時間 午前8時30分～午後5時15分

会場 市役所東館1階市民ホール
入場料 無料

災害に備え「自分で守る」、「地域で守る」 防災とボランティアについて考えよう

1月15日(木)から21日(水)までは「防災とボランティア週間」、1月17日(土)は「防災とボランティアの日」です。この機会に災害に対する心構えとボランティア活動について、家庭や地域で考えてみましょう。

自分で、地域で、備える

災害が発生したとき、交通の混乱や、さまざまな場所での同時にかかる被害への対応のため、行政や防災機関の援助がすぐに受けられない場合があります。防災の基本は「自分の身の安全と財産は自分で守る」ことです。防災マップなどを活用して、自分の住む地域では災害時にどんな危険があるかを知っておきましょう。また避難場所や非常時持ち出し品なども確認しましょう。防災マップは市民情報コーナー(市役所・各支所)にあります。市ホームページでも確認できます。

被災地では、復興の取り組みだけでなく、日頃の予防や訓練、防災意識の啓発など、さまざまな形で参加できます。近年では活発に活動が行われ、予防から復旧に至る災害対策のあらゆる局面で大きな役割を果たしています。

防災ボランティアに参加したいときは

被災地でのボランティア活動に参加するには、現地での活動拠点となる災害ボランティアセンターに登録する必要があります。テレビやラジオで気象情報など現地の最新情報を必ず入手し、装備や心構えを確認しておきましょう。



被災地では、支援には、次のようなものがあります。
●炊き出しなど避難所での手伝い
●家の片付け、泥出し
●話し相手
●家事などの手伝い
●生活物資の訪問配布
被災地に行かなくても、ボランティアが円滑に活動するために募金に協力することや被災地の地元産品の購入などを通して経済面で支えることも、立派なボランティア活動です。まずは身近でできることから始めてみましょう。

もし被災してしまったときは 遠慮せず支援を受けて

大きな災害が発生したときは、被災地の生活の復旧や被災した人々への寄り添い・手伝いを目的としたボランティアが、被災地に数多く集まります。もし被災して支援が必要になった場合は、ボランティアの「手助けしたい」という温かい気持ちで、遠慮なく受け取りましょう。

災害時に避難支援を希望する人は 登録をしてください

地震や風水害など大規模な災害が発生したときに、自力で避難することが困難な人が安全に避難できるよう、市では支援が必要な人の名簿を作成し、地域で支援できる体制づくりを進めています。支援を希望する人は、事前に登録をしてください。既に登録をしている人は、再度登録する必要はありません。

登録方法

安心安全課にある申請書に必要な事項を記入の上、直接または郵送で安心安全課(〒372-8501(住所不要) 市役所安心安全課)に提出してください。
※申請書は市ホームページからダウンロードもできます
※申請書の記入が困難な人は問い合わせください

対象となる人

- 介護保険の要介護または要支援の認定を受けている人
- 身体障害者手帳1級または2級を持っている人
- 療育手帳を持っている人
- 精神障害者保健福祉手帳を持っている人
- 難病患者
- 65歳以上の一人暮らしの人、または65歳以上の高齢者だけの世帯の人
- そのほか、避難行動に支援が必要な人

個人情報の取り扱い

避難支援の対象者として登録する際は、各行政区の自主防災組織、民生・児童委員、社会福祉協議会、消防署、市消防団、警察署に個人情報を提供することに同意していただく必要があります。円滑な支援のため、ご理解をお願いします。

いせさき初市を開催します

本町通りに福入りだるまの露店が立ち並び、みこしの出初めやいせさき百円商店街など、さまざまなイベントを行います。



だるまを求める人でにぎわう本町通り

問い合わせ 文化観光課(☎27)2759

【新春演奏】

時間 午後3時30分～4時45分
会場 いせさき明治館
内容 邦楽グループ「音舞楽人」が、民謡をアレンジした心温まる演奏を届けます
入場料 無料
【猿まわし】
時間 午後2時～8時
※随時行います
会場 本町通りからくり時計前交差点付近

新春を彩るイベントを開催

【上州焼き饅頭祭 福饅頭神事】

年男・年女が願いを込めた直径約55センチのまんじゅうに、ミスひまわりがみそだれを塗って焼き上げます。焼き上がったまんじゅうは、福分けとして見物客に振る舞われます。

時間 午後2時開始
会場 伊勢崎神社(本町)

市営住宅の入居者を募集します

入居には市税の滞納がないこと、所得制限などの条件があります。申し込みの前に住宅課、または市ホームページで詳細を確認してください。募集内容は変更になることがあります。必要書類を用意する期間を考慮して、余裕を持って申し込みください。
募集期間 1月5日(月)から16日(金)まで
※土・日・祝日は除きます
時間 午前8時30分～午後5時15分
申し込み・問い合わせ 住宅課(☎27)2764

申し込み多数の場合は抽選会を行います
期日 1月25日(日)
時間 午前9時10分開始
会場 市役所東館5階第1会議室

対象世帯の説明

- 子育て世帯=夫婦と就学前の子どもがいる世帯、または婚姻から3年を経過せず、夫婦の年齢の合計が70歳以下の世帯
- 母子世帯=現在婚姻していない昭和31年4月2日以降に生まれた母と未成年の子どもだけの世帯
- 単身者世帯=昭和31年4月1日以前に生まれた人など
- 高齢者世帯=昭和31年4月1日以前に生まれた人で2人以上の世帯(子どもがいる場合は18歳未満に限ります)
- 障害者世帯=障害者がいる2人以上の世帯
- 一般世帯=中堅所得者世帯(収入月額が15万8,000円から48万7,000円までの世帯)に該当しない、2人以上の世帯

※県営住宅の応募書類も住宅課にあります

入居者を募集する市営住宅一覧

住宅名	対象世帯	募集戸数
昭和住宅	一般世帯	1戸
茂呂島住宅	子育て世帯	1戸
	母子世帯	2戸
	障害者世帯	2戸
豊城西住宅	一般世帯	1戸
	子育て世帯	1戸
	母子世帯	1戸
豊城北住宅	高齢者世帯	1戸
	一般世帯	1戸
羽黒住宅	子育て世帯・母子世帯	7戸
	単身者世帯	2戸
	一般世帯	1戸
太田住宅	子育て世帯	1戸
	母子世帯	1戸
今泉住宅	母子世帯	1戸
山王住宅	単身者世帯	1戸
境木島住宅	母子世帯	1戸
境下武士住宅	子育て世帯	1戸
境百々第1住宅	子育て世帯	1戸
境百々第2住宅	一般世帯	1戸
境熊野前住宅	単身者世帯	1戸
タワー花の森住宅	子育て世帯	2戸

介護予防フェスタ2014 楽しく 元気に 介護予防



ボールを使ったADL体操



体力年齢チェック
片足でバランスを取ります



管理栄養士による健康食品の説明



温かいしょうが湯でほっと一息

11月30日、市役所を会場に「介護予防フェスタ2014」が開催されました。介護予防のための体操や、体力測定、バランスの取れた食事の紹介など、介護予防に関するさまざまなコーナーが設けられました。スタンプラリーも行われ、参加した皆さんは、会場を回りながら体力づくりや健康づくりなど、介護が必要にならないため心身の衰えを予防することの重要性について楽しく学びました。

農業まつり 農業でいせさを元気に！

11月23日、「農業まつり」が市民プラザで開催されました。「未来へつなごう食と農!! ～雪害からの復興～」をテーマに農業を応援するさまざまなイベントが行われました。

会場ではその日収穫された野菜や、花の苗、地元の食材を使った加工食品などが販売され、買い求める人たちが行列を作りました。ステージイベントや食育コーナーにも多くの人が集まり、訪れた人たちは楽しく本市の農業に親しみました。



多くの人が詰め掛けた
ステージイベント



花の苗の販売もありました



「伊勢崎完熟牛蒡・甘久郎」は大好評



展示会場に立派に育った野菜が
並びました



パン菓子の無料配布

いせさき建築遺産めぐり 建物に歴史を感じて



田島弥平旧宅で黒津さん(左)が建物の特徴を解説

日本工業大学教授の黒津高行さんを講師に迎え、市内の歴史ある建築物を学ぶ講座「いせさき建築遺産めぐり」が開かれました。参加者は11月22日に殖運公民館で講義を受け、29日には旧森村家住宅や田島弥平旧宅などを見学しました。参加者からは、「学んだことを家族にも話してあげたい」といった感想が聞かれました。

上武大学駅伝部 7度目の箱根駅伝挑戦



がんばれ 上武大学駅伝部！

本市を練習拠点とする上武大学駅伝部が、1月2日・3日に行われる東京箱根間往復大学駅伝競走(箱根駅伝)に出場します。今大会で、7年連続7度目の箱根路への挑戦となります。初のシード権獲得(総合順位10位以内)を目指し、12月中旬、チームは本番に向けた最終調整に入りました。みんなで上武大学駅伝部を応援しましょう。

国指定史跡「女堀」発掘調査現地説明会 女堀の発掘現場を見学



発掘現場で職員の解説を聞きました

11月30日、国指定史跡「女堀」の発掘調査現場で、現地説明会が行われました。今回の調査で、女堀は交差する自然の谷の底面に合わせて掘削されていたことなどが明らかになりました。説明会には157人が参加し、職員の解説を聞きながら興味深そうに発掘調査現場を見学していました。

いせさきイルミネーションナイト2014 光の輝きに魅了されました



華やかな光に彩られた公園

12月6日から25日まで、波志江沼環境ふれあい公園で「いせさきイルミネーションナイト2014」が開催されました。6日に行われた点灯式では、来場者によるカウントダウンを合図にイルミネーションが点灯。歓声とともに辺りは光に彩られました。開催期間中は多くの人が会場を訪れ、幻想的な光景を楽しみました。

情報掲示板

- 伊勢崎市役所 ☎0270-24-5111
 - 赤堀支所 ☎0270-62-1151
 - あずま支所 ☎0270-62-1311
 - 境支所 ☎0270-74-1111
- 開庁時間 午前8時30分～午後5時15分
- 火災情報案内(24時間) ☎0180-99-2999
 - 救急テレホンサービス(24時間) ☎0270-23-1299

1月10・11・12日 土曜・日曜窓口を休止します

電算機器入れ替えのため、1月10日(土)から12日(祝)まで、市役所、各支所、市民サービスセンター宮子・あずまの窓口業務を休止します。

※戸籍の届け出は、市役所本館1階当直室で24時間、各支所では午前8時30分から午後5時15分まで受け付けています

※市税などの納付は、市役所本館1階当直室で24時間受け付けています

問い合わせ 市民課(☎27-2727)

市民ホール ランチタイムコンサート

市民の皆さんが気軽に音楽を楽しめる、ランチタイムコンサートを開催します。

※座席を80席用意します。立ち見もできます

期日 1月15日(木)

時間 午後0時15分～0時45分

会場 市役所東館1階市民ホール

内容 ピアノ伴奏によるミュージカル曲歌唱

入場料 無料

問い合わせ 行政課(☎27-2702)

映画『じんじん』上映

生涯学習課(☎27-2794)

俳優の大地康雄さんが企画・主演した映画『じんじん』を上映します。絵本の里としてまちづくりに取り組む北海道剣淵町を舞台に、夫婦、親子、仲間が人とのふれあいの中で成長し、絆を強めていく姿が描かれた物語です。

期日 2月10日(火)

時間 午前10時30分・午後2時・6時30分の3回

会場 文化会館

入場料

●前売り券=1,000円

●当日券=1,500円

※高校生以下は当日券(800円)だけです

※前売り券は生涯学習課、各公民館、文化会館で1月8日(木)から販売します



障害者控除・特別障害者控除 対象者に認定書を交付します

介護保険課(☎27-2744)

65歳以上で要介護認定を受けており、市の判定基準を満たす人に、障害者控除対象者認定書を交付します。対象者本人、または対象者を扶養する家族が、確定申告や市・県民税の申告をする際、障害者控除を受けることができます。

確定申告などで障害者控除の手続きをする場合は、3月16日(月)までに介護保険課または各支所住民福祉課で、認定書の交付を受けてください。

傍聴しましょう

教育委員会会議定例会

教育委員会総務課(☎27-2785)

※申請書は介護保険課・各支所住民福祉課にあります。市ホームページからダウンロードもできます

対象 平成26年12月31日現在、障害者手帳の交付を受けておらず、要介護1～5の認定を受けている65歳以上の個人

期日 1月15日(木)

時間 午後2時開始

会場 餅の郷(市民交流館)

定員 7人(先着順)

農林業センサスにご協力をお願いします

情報政策課(☎27-2710)

農林業の実態を明らかにし、若者たちが希望を持てる農林業の施策に役立てるため、2月1日(日)を調査期日として農林業センサス農林業経営体調査が実施されます。県知事から委嘱された調査員が、直接訪問して調査します。

調査の結果は、国の農林行政の基本計画の企画・評価や都道府県・市町村の事業計画の企画・立案などに活用されます。提出された調査票は厳重に管理され、統計資料作成の目的以外には使用されませんので、正確に記入してください。

対象 農業・林業を営む個人・法人など

調査内容 世帯の状況、農地・山林の面積、農産物の生産・販売状況など

相談

市民提案型協働まちづくり事業 発達カウンセリング事業

市民活動課(☎6712)

子どもの発達や成長は、保護者なら誰でも心配です。心理・発達検査を行い、課題や今後の対策を確認しましょう。

期日 1月27日・2月24日・3月17日の火曜日

時間 午前10時・11時・午後1時の3回

会場 NPO法人生涯発達ケアセンターさんねんぶ(茂呂町二丁目2875-4)

対象 市内に在住の子どもとその保護者

定員 各1組(先着順)

参加料 無料

申し込み・問い合わせ 1月8日(木)から電話・メールでNPO法人生涯発達ケアセンターさんねんぶ(☎090-1810-9787、sanrenpusince2014@gmail.com、中林)

いせさき情報メールに登録を!

気象、避難勧告・指示などの防災情報や地域の防犯情報などを、いせさき情報メールとして配信しています。災害時には、防災無線や広報車などの緊急放送が聞き取れないこともあります。いざというときに確実に情報を得られるよう、いせさき情報メールに登録をしておきましょう。

登録の方法 携帯電話で次のメールアドレスに空メールを送信してください。

☎ t-isesaki@sg-m.jp

問い合わせ 安心安全課(☎27-2706)



お知らせ

第2次環境基本計画(素案) パブリックコメント手続

環境保全課(☎27-2733)

良好な都市環境をつくるため、伊勢崎市第2次環境基本計画(素案)を作成しました。この計画(素案)について、パブリックコメント手続を行います。皆さんの意見を聞かせてください。

【意見の提出方法】

所定の様式に住所・氏名・意見とその理由を記入の上、直接または封書・ファクス・メールで環境保全課に提出してください。

※資料と所定の様式は、環境保全課・市民情報コーナー(市役所・各支所)にあります。市ホームページからダウンロードもできます

期間 1月9日(金)から2月9日(月)まで(必着)

対象 次のいずれかに該当する個人

- 市内に在住または在勤・在学の人
- 市内に事務所・事業所がある個人・法人・団体
- 本市に納税義務がある人

この計画(素案)に利害関係がある人

第4期障害福祉計画(案) パブリックコメント手続

障害福祉課(☎27-2753)

より良い障害福祉サービスを提供するため、伊勢崎市第4期障害福祉計画を策定します。この計画(案)について、パブリックコメント手続を行います。皆さんの意見を聞かせてください。

【意見の提出方法】

所定の様式に住所・氏名・意見とその理由を記入の上、直接または封書・ファクス・メールで障害福祉課に提出してください。

※資料と所定の様式は、障害福祉課・市民情報コーナー(市役所・各支所)にあります。市ホームページからダウンロードもできます

期間 1月9日(金)から2月9日(月)まで

対象 次のいずれかに該当する個人

- 市内に在住または在勤・在学の人
- 市内に事務所・事業所がある個人・法人・団体

宛先 〒372-8501 (住所不要) 市役所環境保全課、☎(24)5253、hozen@city.isesaki.jp

献血にご協力ください

全血献血(200ml・400ml)

社会福祉課(☎27-2748)

期日 1月14日(水)

時間 午前9時30分～午後4時

※午前11時45分から午後1時までを除きます

会場 市役所東館1階市民ホール

期日 1月18日(日)

時間 午前10時～午後4時15分

※午前11時45分から午後1時までを除きます

会場 スマーク伊勢崎(西小保方町)

本市に納税義務がある人

●この計画(案)に利害関係がある人

宛先 〒372-8501 (住所不要) 市役所障害福祉課、☎(26)1808、fshogai@city.isesaki.jp

冬期の道路除雪にご理解とご協力をお願いします

道路維持課(☎27-2761)

市では冬期の安全な道路交通のため、道路に約10センチ以上の積雪が見込まれる場合は除雪作業を行います。国・県と連携して、交通量の多い幹線道路の除雪を優先的に行います。

冬期道路に対する備えと除雪作業の実施に、ご理解とご協力をお願いします。

- 自宅などの敷地から道路にせり出している竹や木の枝は、伐採してください
- 庭や屋根に積もった雪は、道路に出さないでください
- 除雪作業後に、玄関などに残ってしまった雪の処理にご協力ください
- 大雪のときは不要不急の外出を控え、また路上駐車はしないでください
- 早朝の除雪作業にご理解をお願いします
- 自動車などのスリップ事故・立ち往生などを起こさないよう、冬用タイヤ・チェーンを携行してください

県の特定最低賃金が改定

商工労働課(☎27-2755)

特定の製造業に適用される特定最低賃金が平成26年12月27日から改定されました。

●製鋼・鉄素形材製造業 8

休日の漏水などの連絡先

竜宮浄水場(☎24-1760)または下記の水道指定工事店へ連絡してください。

- 1月17日(土) 吹上設備工業 ☎76-0406
- 1月18日(日) 三和水工 ☎32-0575
- 1月24日(土) 亀田建設 ☎62-1852
- 1月25日(日) 豊鉄水工業 ☎32-1526
- 1月31日(土) 小倉設備興業 ☎25-2915

次の地域の連絡先は、以下のとおりです。

- 境島村の利根川右岸地域(本庄市給水区域) = 本庄市水道課(☎0495-22-2151)
- 境平塚の利根川右岸地域(深谷市給水区域) = 深谷市水道工務課(☎048-574-6661)

景観まちづくり賞表彰式と景観まちづくり講演会

都市計画課(☎27-2767)

本市の良好な景観形成に貢献した個人・団体や、良好な景観に寄与する優れた建築物の所有者・設計者の表彰式と、講演会を開催します。

期日 1月29日(木)
時間 午後1時30分～3時30分
会場 境総合文化センター

【講演会】
演題 伊勢崎の景観まちづくり資源の魅力と可能性を探る
講師 栗原昭矩さん(いせさき街並み研究会代表)
入場料 無料
申し込み 当日直接会場へ

オープンガーデンいせさき 新規参加者募集

5月16日(土)・17日(日)の2日間、自宅の庭をオープンガーデンとして開放してくれる人を募集します。花や緑のある庭を来場者に開放し、自由に見学してもらいます。洋風・和風は問いません。自慢の庭をたくさんの人に見てもらいませんか。
申し込み・問い合わせ 1月30日(金)までに電話で公園緑地課(☎27-2768)



こだわりの庭を公開してみませんか

親子ふれあい教室
 あずま公民館(☎620115)

期日 1月26日・2月2日・9日の月曜日(全3回)
時間 午前10時～正午
会場 あずま公民館
対象 市内に在住の1歳以上3歳以下の子どものとその保護者

定員 20組(先着順)
内容 リズム遊び、読み聞かせ、手遊び、けんちんうどん作りなど



親子でリトミック
 境児童館どんぐり(☎702415)

参加料 2000円(材料費)
申し込み 1月13日(火)午前10時から参加料を添えてあずま公民館へ

期日 1月27日(火)
時間 午前10時30分～11時30分
会場 境児童館どんぐり
対象 市内に在住の1歳以上3歳以下の子どものとその保護者

定員 20組(抽選)
参加料 無料
申し込み 1月20日(火)午前10時から11時までに直接境児童館どんぐりへ

催し

人権について考える集い
 人権課(☎272730)

期日 1月25日(日)
時間 午前10時30分～午後4時
会場 文化会館
内容 講演会、隣保館・集会所事業の成果発表会、市内の小・中学生による人権啓発ポスターや人権標語の優秀作品の展示など

【講演会】
演題 一人ひとりのいのちが大切にされる社会を、身近な人権問題を考える
講師 小野崎佳代さん(部落解放同盟東京都連合会女性部共同代表)
入場料 無料
申し込み 当日直接会場へ
問い合わせ 人権課・生涯学習課(☎272794)

家族介護支援講演会
 地域包括支援センター(☎272745)

家族を介護している人を地域で支え合うことができるよう、まちづくりの取り組みについて学びませんか。
期日 2月1日(日)

県立女子大学出前講座
 赤堀公民館(☎621153)

期日 2月16日(月)・19日(木)(全2回)
時間 午後2時～3時30分
会場 赤堀公民館
対象 市内に在住または在勤・在学の18歳以上の成人
定員 30人(先着順)
演題・講師 絹のことは「新井小枝子さん(県立女子大学文学部准教授)」

時間 午後1時30分～3時30分
会場 市役所東館5階第1会議室
定員 200人(先着順)
演題 元気に暮らせる街づくり！～あなたにできること～
講師 沢登久雄さん(東京都大田区地域包括支援センター入新井センター長)
入場料 無料
申し込み 1月8日(木)から直接または電話で地域包括支援センターへ

募集

平成27年度臨時教職員などの登録者を募集
 学校教育課(☎272788)

募集内容

- ① 補助教職員(産前・産後休暇や育児休業などを取得する教職員(教諭・養護教諭・学校栄養職員・学校事務職員)の代わりとして勤務します)
 - ② 初任者研修後補充非常勤講師(小・中学校の新採用教諭が校外研修で不在のときに、非常勤講師として勤務します。1日7時間、年間17日までの勤務です(平成26年度実績))
 - ③ マイタウンティーチャー(非常勤講師) (小学校(国語・算数)、中学校(数学・英語)で、教科の少人数指導を担当します)
 - ④ 小・中学校英語支援助手(小・中学校の英語科で授業支援を行います)
 - ⑤ 小学校学習生活相談員・中学校教育相談員・適応指導教室指導員(不登校の教育相談や学習支援などを行います)
- 対象** ①～③ 職種に応じた免許を持つ人
 ※ 学校事務職員は免許を必要としません

④ 小学校英語支援助手は教員免許状を持つ人、英語が堪能な人。中学校英語支援助手は英語の教員免許状を持つ人
 ⑤ 教職経験のある人、児童生徒に対する相談経験や学習指導経験のある人、教育相談に関わる資格を持つ人

申し込み 履歴書に必要事項を記入の上、①～④は随時、⑤は2月6日(金)までに直接学校教育課へ

※ 土・日・祝日は除きます
 ※ 必要に応じて連絡し、面接を行います

伊勢崎佐波高等職業訓練校 職業訓練生募集
 商工労働課(☎272755)

科目・期間

- 木造建築科 3年
- とび科 2年
- 配管科 1年
- 機械加工科 1年

対象 科目に関連する事業所に勤務している18歳以上の人、または求職中の18歳以上の人

定員 各10人
受講料 年7万2000円
申し込み・問い合わせ 3月31日(火)までに伊勢崎佐波高等職業訓練校(☎257568)
 ※ 土・日・祝日は除きます

講座

前立腺がん講演会

健康づくり課(☎27-2746)

期日 2月28日(土)
時間 午前10時～11時30分
会場 健康管理センター
演題 専門医がアドバイス！ 自分自身に合った前立腺肥大症と前立腺がんの最新治療法
講師 伊藤一人さん(群馬大学大学院泌尿器科 学准教授)
入場料 無料
申し込み 当日直接会場へ
問い合わせ

- 健康管理センター(☎23-6675)
- 赤堀保健福祉センター(☎20-2210)
- あずま保健センター(☎62-9918)
- 境保健センター(☎74-1363)

オリジナルカップづくり教室

生涯学習課(☎272794)

本格キムチ作り教室
 あずま公民館(☎620115)

期日・時間 1月22日(木) 午前10時～午後1時・23日(金) 午前10時～午後2時(全2回)
会場 あずま公民館
対象 市内に在住の人
定員 20人(先着順)
内容 韓国の調味料を使って、白菜のキムチと大根のカクテキを作ります
参加料 2500円(材料費)
申し込み 1月8日(木)から

期日 2月22日(日)
時間 午前9時～正午
会場 青少年育成センター
対象 小学生以上の人
定員 40人(先着順)
内容 絵や模様を焼き付けて自分だけのカップを作ります
参加料 600円(材料費・保険料など)
申し込み 1月18日(日)午前9時から直接または電話で青少年育成センター(☎235800)へ

参加料を添えてあずま公民館へ

伊勢崎オート

売上金は機械工業の振興・社会福祉の増進などに広く役立てられています

- ◆ジャパンビバレッジ杯 G I 開場38周年記念シルクカップ争奪戦
1/ 8・9・10・11・12
- ◆山陽オート場外発売
1/13・14・15・16
- ◆船橋オート場外発売 G II さざんかカップ
1/17・18・19・20・21
- ◆浜松オート場外発売
1/22・23・24・25



生涯学習大会 生涯学習課 (☎27-2794)

期日 1月17日(土)
時間 午前10時～午後2時30分
会場 境総合文化センター
内容 各地区の生涯学習の成果発表、生涯学習支援ボランティアまなびい先生の発表・紹介と作品の展示、読書の街いせさき啓発展示など
入場料 無料

スポーツ

スケート教室

スポーツ振興課 (☎272747)

期日 2月9日から27日まで
時間 月・水・金曜日(全8回)
 ※11日(祝)は除きます
時間 午後6時30分～8時
会場 伊勢崎スケートセンター
対象 市内に在住または在勤・在学の小学生以上の人
定員 50人(先着順)
参加料 4500円(入場料、貸し靴代など)
申し込み 1月14日(水)から直接スポーツ振興課へ

上武大学公開講座

スポーツコンディショニング講座

生涯学習課 (☎272794)

期日 2月9日から23日まで
時間 月・金曜日(全5回)
時間 午後6時30分～8時
会場 上武大学伊勢崎キャンパス(戸谷塚町)
対象 市内に在住または在勤・在学の小学生以上の人
定員 50人(抽選)
内容 コンディショニングの講義、スポーツテーピング・マッサージの実技など

参加料 3000円(教材費など)
申し込み 往復はがきに住所・氏名・年齢・職業・電話番号を記入の上、上武大学伊勢崎キャンパス(〒372-1858 戸谷塚町634-1 上武大学伊勢崎キャンパス公開講座「スポーツコンディショニング講座」係)へ
締切日 1月23日(金)必着
問い合わせ 上武大学伊勢崎キャンパス(☎321011)

野球審判講習会

スポーツ振興課 (☎272747)

【学科】
期日 1月31日・2月7日・14日の土曜日(全3回)
時間 午後6時～9時
会場 殖蓮公民館
【実技】
期日 3月1日(日)
時間 午前9時～正午
会場 四ツ葉学園中等教育学校
参加料 無料

市民の善意

秘書課 (☎272700)

次の皆さんから、寄付・寄贈がありました。ありがとうございます。
 ◆高崎信用金庫から市民病院へ車椅子30台

申し込み 当日直接会場へ
問い合わせ 市野球協会(☎320094・宮田)

親子スキー体験教室

スポーツ振興課 (☎272747)

期日 2月1日(日)
時間 午前7時市野球場西側駐車場集合・出発
会場 軽井沢プリンスホテルスキー場(長野県軽井沢町)
対象 市内の小学生とその保護者
定員 30人程度(先着順)
内容 基礎から中級程度まで
参加料 2300円(保険料など)
 ※リフト代(小学生は無料)、昼食代、レンタルスキー代が別途必要です
申し込み 1月9日(金)から22日(木)までに直接スポーツ振興課へ

◆故根岸喜代志さんのご遺族(国定町二丁目)から教育振興費として100万円
 ◆伊勢崎市建物清掃事業者協会から第二中学校へ廊下・階段の清掃努力奉仕
 ◆久保田幸男さん(市場町一丁目)から伊勢崎ハイツヘマクワウリ10個、ニューメロン5個、スイカ3個
 ◆青木宏さん(山王町)から市内の各小・中学校、中等教育学校へ図書「いせさき銘仙」36冊
 ◆森村方子さん(連取町)から市内の各公民館などへ図書「いせさき銘仙」17冊
 ◆伊勢崎佐波職工組合から市内の各幼稚園、各小・中学校へ施設の修繕努力奉仕
 ◆群馬カラオケ連盟から殖蓮中学校へ車椅子1台
 ◆佐藤好彦さん(三和町)から市内の各小・中学校、中等教育学校へ図書「わたしたちが駆け抜けた青春―伊勢崎空襲の記憶―」38冊
 ◆榊上毛新聞社から「富岡製糸場と絹産業遺産群」の世界文化遺産登録を記念した絹新聞特別号の織り版・印刷版各1枚
 ◆群馬県医薬品卸協同組合から伊勢崎ハイツへ大人用マスク6箱、小児用マスク4箱

広告のページ